

デジタル教材とアクティブボードを組み合わせ活用しよう！

仕様

- 縦糸: ナイロン ビニロン アセテート レーヨン アクリル 絹
- 横糸: **ポリエステル** ← **重要 !!**
- 長さ: 約500mm
- 幅: 約100mm (各繊維の幅、約11mm)
- 付属品 染色剤(50ml)

カメラツールを使って、デジタル教材を活用してみましょう。

作成したフリップチャートはクラス毎に保存しておくことができ、授業の最後や次の時間の始めに振り返りができます。

使う機能

デスクトップコメント、カメラツール、ペンツール、蛍光ペンツール、消しゴムツール、ページめくり

1.

アクティブインスパイアを起動します。

お使いになりたい教材を、コンピュータ上に表示します。



2.

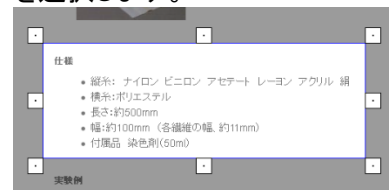
アクティブインスパイアの「デスクトップツール」を選択します。

「カメラツール」の中の「範囲」を選択します。



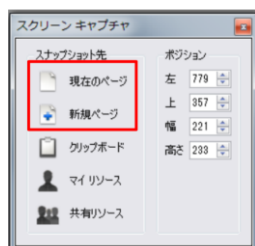
3.

範囲を指定するボックスが現れますので、教材の使いたい部分を選択します。



4.

「現在のページ」または、「新規ページ」を選択します。



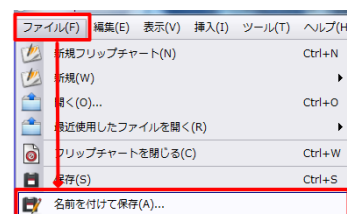
選択した部分がフリップチャート上に貼り付きました。

5.

ペン機能などを使用して書き込みを行います。
ページを増やすときは「次のページ」ボタンを使用してページをめくると、新たなページが作成できます。
必要な教材を取り込み、書き込んでみましょう。

6.

保存について。
「ファイル→名前を付けて保存」を選択します。



保存場所とファイル名を入力し、「OK」をクリックします。

コツ・ポイント

クラスごとにファイル名を変えて保存することで、各クラスの学習履歴を残すことができます。

注意：教材をご使用の際は、著作権にご注意ください。